

笑顔輝く子どもたちのために



発行者 神奈川県PTA協議会 事務局 〒220-0053 横浜市西区藤棚町2-197 神奈川県教育会館内 電話045(326)6102 FAX045(326)6107

当協議会における会計処理に関するお知らせ

当協議会のホームページにてお知らせ致しました過去の会計処理の件につきまして、今後も継続して適切な対応をして参る所存でございます。

今後の動向はホームページ等で報告させていただきます。

会員の皆さまをはじめとする関係者の皆さまには、このような報告をする事に至り、多大なるご心配とご迷惑をおかけする事を深くお詫び申し上げます。

第55回 日本PTA 関東ブロック 研究大会 ちば大会

令和5年
10月28.29日

大会スローガン 『RE:○○』 ～ちば発 明日につながるPTAのカタチ～

コロナ禍を経験した私達PTAは今後どうあるべきか、新しい「PTAのカタチ」を探求すべく関東ブロックPTAが千葉に集結しました。

1日目は、7つの分科会にて『Re:○○』から始まるキーワードで様々な角度からPTAを考え、各校PTAの事例発表や講演会、討論会などが行われました。

第5分科会では、「地域とPTAの新しい関係で学校を活性化 新しいPTAの形 CPTAの構想とは？」をテーマとし、厚木市立小中学校PTA連絡協議会が発表しました。昨今、少子化や共働きによるPTA役員のみならず手不足、教員の働き方改革や任意加入問題、地域協働を見据えて厚木市立小中学校PTA連絡協議会では「PTAと地域人材の融合で新しい学校ボランティアCPTA(C=コミュニティ)」を取り入れ、PTAと地域人材が融合した新しいPTAの形に取り組んでいます。以下の事例発表が行われました。

今までPTAが担ってきた活動や事業を地域人材と共に活動する仕組みを構築しPTAと地域が参画し共に地区の大切な子どもたちを育てていくものです。

- ・子どもたちの遊ぶ「ぼうけんの森」
- ・地域の様々な立場の方による「応援し隊」としての関わり

2日目の全体会では、オープニングアクトとして千葉県立八千代高等学校の「鼓組」と「書道部」によるコラボパフォーマンスが披露され感動で会場が包まれました。

大会宣言では、これから未来を担う子どもたちを守り育むため私たちが活躍しやすい環境づくりを共に考え時代に即したPTAのカタチとそのチカラの在り方を模索し実践し続けていくことを宣言し決議されました。

記念講演では脚本家『鈴木おさむ』氏をお迎えし、「鈴木おさむ流 ○○のカタチ～」と題し講演していただきました。ご自身の幼少期のエピソードやお笑い、仕事、子育てのお話は、笑いあり涙あり、あっという間に時間が過ぎました。ちば大会で、学び得たことを1人1人が吸収し今後のPTAのあり方を考え、PTA活動がさらに活性化されることを切に願い、2日間の幕を閉じました。



第65回 神奈川県PTA大会

爽やかな秋晴れの中、ひらしん平塚文化芸術ホールにて、神奈川県 PTA 協議会主催の神奈川県 PTA 大会が、「つくろよう 私たちの心の居場所 ～帰ろうよ my heart, my sweet home～」を大会スローガンに盛大に開かれました。

神奈川県 PTA 協議会小林真希会長による大会開催への熱い気持ちのこもった挨拶の後、神奈川県教育委員会教育長 花田忠雄様、平塚市長 落合克宏様、平塚市教育委員会教育長 吉野雅裕様のご祝辞をいただきました。年次表彰では団体表彰 25 団体、広報紙コンクール表彰では最優秀賞大磯町立大磯小学校 PTA「いそがぜ」他 26 団体が表彰されました。壇上での笑顔がとても印象的でした。

研究大会(事例発表)では

- ① 子どもたちの笑顔を真ん中にして ～ PTA 発信! 学校・地域とのつながりを WITH 稲作【海老名市 PTA 連絡協議会】
- ② 任意加入と活動自由参加がもたらす PTA のハイパフォーマンス【大磯町立大磯小学校 PTA】
2つのテーマが発表され、様々な発見がありました。



基調講演

講師 歌手の「木山裕策氏」

演題 「夢を叶える力 ～がむしゃら人生を支えた my sweet home～」(ミニコンサート付き)

甲状腺がんを患い、声が出なくなる危険のある手術を経て 2008 年に楽曲「home」でメジャーデビュー、NHK 紅白歌合戦出演後も 4 人の子どもの育てながら会社員と歌手の二足のわらじを 2019 年まで続けていた。木山さんの貴重な体験をテーマとして

- ① 何のために働くのか
 - ② がんになって見つけた夢
 - ③ コロナ禍でも夢を叶えたい
- 三つのお話を頂きました。

がんの経験をした木山さんは、勝ち続けることが自分の居場所だと思いつけていましたが「home」という楽曲の出会いで、「失敗してもいいんだ」、苦境な時こそ夢を叶えるチャンスで、諦めたらそれで終わってしまう。100 回やって 1 回でも成功すればいいんだということに気が付きました。子どもたちにとって安心できる居場所とは、簡単ではなく、きれいごとでは済まされない。そばにいる大人がきちんと自分の安心できる場所を持っていて、その姿を子どもに示してあげることが大切なのです。最後のミニコンサートでは、「home」始め(アンコール home with 県 P)の計 6 曲を熱唱してくださいました。木山さんの温かみのある優しい歌声の余韻に浸りつつ、神奈川県 PTA 大会は幕を下ろしました。令和 6 年度は、茅ヶ崎市で大会を行います。是非ご参加頂ければ幸いです。

神奈川県公立小学校、中学校長会と 神奈川県 PTA 協議会との懇談会

令和 5 年 12 月 8 日に、県公立小中学校長会との懇談会が神奈川県教育会館にて行われました。

今回のテーマは、(新しい PTA の○○のカタチ)として

- ① SNS は悪者なのか？
学校側は SNS の利用をどのように考えているのか
- ② PTA が教員の働き方改革、
多忙化解消のために何ができるか
- ③ PTA 活動はどのように変化しているのか
「新しい PTA のカタチ」とは
- ④ 学校にとって PTA とは、PTA に求めることは

4 点について、小学校 3 グループ、中学校 3 グループの、6 グループに分かれて懇談を行いました。普段お話を伺う機会の少ない校長先生方との貴重な懇談の場となり、その中で、「PTA は学校の応援者なので、なんでも相談できる心強い存在」「共有、熟議、協働が大切」「見守り活動は、働き方改革につながっている」など、ご意見を頂き懇談会は、盛り上がり、時間を忘れる程でした。参加者全員で、意見を共有して、懇談会は散会となりました。和やかな雰囲気の中、お互いを理解し、連携する大切さを、心に刻み、短い時間でしたが、大変有意義な時間を過ごすことができました。



第 31 回 教育を語るつどい



2月1日に神奈川県教育会館4階にて、神奈川県 PTA 協議会、並びに神奈川県教職員組合の先生方と「SNS の光と影 ネットトラブルから子どもを守るためにはどうすべきか」をテーマに、「第 31 回 教育を語るつどい」が開催されました。

冒頭、神奈川県サイバーポリスサポーターを務める横須賀市 PTA 協議会の櫻井聡会長よりスライドを使用したの現在子ども達を取り巻くネット社会の現状を講義いただきました。その後、6グループに分かれて意見交換を行い、最後に各テーブルで交わされた意見の発表を行いました。メディアなどから入る情報量の差もあり、影の部分の意見が多く感じられましたが、光に焦点を当てたグループ発表があるなど、大変有意義な情報共有をすることができました。

自身が住み、暮らすまちとは異なる方々と意見交換することで、お互い包み隠さずオープンに話すことができたのも盛会の一因ではないかと思えます。改めて神奈川県 PTA 協議会の活動に参加することのスケールメリットを感じました。

こころコトバ大賞表彰式

令和5年12月10日(日)、県立地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)にて、こころコトバ大賞表彰式が行われました。今年度もこころコトバ大賞に、多くの皆様より素晴らしい言葉の応募をいただきました。小学生 228 作品・中学生 331 作品・一般 41 作品と多くの皆様に、お言葉を頂戴いたしました。

日本語には、例えば、「思う」と「想う」のように同じ気持ちを表す文字が複数あり、同じ言葉でも、文字にすることで文章の表情が変化することを再確認いたしました。

文章のつながりから、心が豊かになる表現であったり、想像をしてその言葉の裏側を推察する楽しみも感じさせていただきました。

昨今は、SNS の浸透で文字離れからは、変化が生まれているようにも思いますが、日常会話のような口頭で話すことを文字化する現代におきまして、こころコトバ大賞は日本語の表現のすばらしさを再度学ぶ機会の提供ではないかとも思います。

来年度以降も、多くの皆様にご協力いただき、こころコトバ大賞をととして、私たちが相手を思いやる気持ちを表すコトバを学ぶ事業でありたいと感じました。



部活動の地域移行についてのアンケートへのご協力をお願い

子どもたちにとって大きな転換期となる『部活動の地域移行』について、実態や課題を明らかにし、活動内容への反映と、関係団体への提言を行っていきたいと考えています。QR コードからアンケートにアクセスし、積極的にご回答をお願いいたします。

回答締切日：2024年4月30日 結果の公表：2024年6月頃にホームページに掲載



<https://forms.gle/uWsVjLfitg9QcGER9>

日本PTA 創立 75 周年記念式典 「令和 5 年度日本 PTA 年次表彰式」

主催 公益社団法人日本 PTA 全国協議会

日時 11月24日(金)

場所 東京・ホテルニューオータニ



本式典は、PTA 活動を頑張った「団体や個人」、広報紙コンクールの表彰式です。神奈川県 PTA 協議会の広報紙コンクールにおいて最優秀賞・優秀賞を受賞した 2 団体が見事に受賞しました。本県の「PTA 広報紙」の受賞は、近年常連になっており、ハイレベルなのかもしれません！表彰式は、和気あいあいとした雰囲気で行われ、最後に受賞した皆さんで写真を撮りました。

日本 PTA 全国協議会 広報紙コンクール

- 会長賞：大磯町立大磯小学校 PTA
- 佳作：綾瀬市立綾西小学校 PTA

全員の紹介はできませんが、表彰された個人の皆さんは、これまで県 P で苦楽を共にし活躍してこられた仲間です。受賞された皆様の新たなステージでの益々のご活躍をお祈りしています。おめでとうございます！

マスコットキャラクター 《かなッピー》 応募ありがとう!!



昨年末、神奈川県 PTA 協議会
マスコットキャラクターの募集を開始いたしました。

1月の締め切り現在!「1118点」の《かなッピー》が
事務局まで届いています。

応募して下さった児童・生徒のみなさん。
ありがとうございました!

一つ一つ見させてもらっています。
コメントを書いてくれたみなさまも、
ありがとうございました。

これからデザイナーさんと相談し《かなッピー》
キャラクターを決定していきます。
発表方法は、PTA かながわの広報誌や
神奈川県 PTA 協議会の Facebook でお知らせします!
どうぞお楽しみに!

広報委員会

PTA活動の 安心のために

PTA会長の
皆さまへ

安全互助会をご活用ください。
小中学校PTA、児童・生徒およびPTA会員等に
生ずるPTA活動中のさまざまな事故について幅広く
補償する、実績豊富で簡単・安価な共助の制度です。



- 1 年会費は100円 (1家庭あたり)
- 2 活動中や会場までの往復途上でのケガ・事故に対し保険金・見舞金をお支払いします
- 3 活動中の加害事故に対し保険金をお支払いします (提供飲食物に対する補償も含む)
- 4 トラブルにあった際に、弁護士への法律相談費用や委任費用が補償されます



神奈川県PTA協議会 安全互助会

お気軽にお問い合わせください

tel: 045-326-6103
mail: office@pta-kanagawa.gr.jp



安全互助会HP
www.pta-kanagawa.com/anzen/

お詫びと訂正

令和5年12月11日発行の安全・安心かわら版第4号について
第3面の「PTA 団体傷害保険」の説明の表記に間違いがございました。
訂正し、お詫び申し上げます。

(誤)「PTAの主催・共催行事の活動中(自宅と行事会場との往復途上も含みます)」

(正)「PTAの主催・共催行事の活動中(自宅と行事会場との往復途上も含みます)」

かながわ子どもセーフティプラン24

[こども総合保険+自転車総合保険]



当制度は、児童・生徒のケガや賠償事故等、日常生活中に
想定される様々なリスクに対応した総合保障制度です。

●このご案内は、制度の概要を説明したものです。

特長その1 神奈川県 P の団体契約だから、**約41%割引**

特長その2 自転車事故などによる損害賠償責任を**最高無制限(国内)**で補償
(2019年10月施行 神奈川県自転車条例対応) (示談交渉サービス付き)

特長その3 **学校貸与の端末(タブレットなど)**を誤って壊して、法律上の損害賠償責任が生じた時も補償

特長その4 SNS上での誹謗中傷、いじめ、ストーカーなど被害を受けた際、
弁護士等への相談費用や、**解決のための対策費用を補償**

特長その5 扶養者の万一の際に育英費用を**最高1,000万円**補償

2024年度プランの内容です。

※プランによってセットされている補償内容や保険金額が異なります。詳しくは以下連絡先へお問い合わせ下さい。

制度に関するお問合せ先 株式会社 ジーアンドケイ・アソシエイツ「かながわ子どもセーフティプラン24」係まで

TEL: 0120-115-852 (通話料無料) 受付時間: 9:00~17:00 (土、日、祝日、年末年始を除く)

引受保険会社 AIG 損害保険株式会社